

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かしたサービスの向上と、地域の一員としての役割への取り組みが不十分である。	・運営推進会議で出された意見を、実際にどう実践したかを報告し、評価をおおぐ。 ・地域の方に対して認知症の相談窓口として、いつでも相談していただけるような体制作りを行なう。	・スタッフ全員で定期的にミーティングを行ない、実践状況を確認する。 ・社内、社外を通して認知症の知識を深めるための研修への参加。 ・地域の行事にできるだけ参加し、関係を深める。	12カ月
2	12	終末期に向けての具体的な取り組みがまだできていない。	終末期のあり方について、利用者様、ご家族様の意向を汲み取り、終末期に向けての体制の強化を図る。	終末期についての知識を深めるための研修を実施する。	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。